

令和3年度 第3四半期（10月～12月）

景気動向調査結果報告

豊橋商工会議所 ビジネスサポートセンター

調査概要

- 調査対象
 - (1)対象地区：豊橋市内
 - (2)対象企業数：328社
 - (3)回答企業数：164社（回答率50.00%）
- 調査期間
令和3年10月～12月
- 調査方法
往復はがきによるアンケート調査
- 回答企業の内訳
製造業 79・建設業 26・卸売業 18
小売業 18・運輸業 11・サービス業 12

全産業業況DI値は前回調査から10.1ポイント改善、令和2年度第3四半期からは9.8ポイント悪化。

■全業種概要

全産業の総合判断DI値は▲9.8（前期比+10.1 前年同期比+29.4）、来期見通し（1月～3月）については▲7.3（当期比+2.5）となった。運輸業では3年ぶりに、サービス業では4年3か月ぶりにプラスとなり、回復の兆しが見られた。他業種ではマイナス圏にあるものの、前期比では全業種がプラスの傾向にある。資材不足、原材料費の高騰等は引き続き業況に影響を及ぼしているが、多くの業種で需要の回復等の兆候も見られた。来期の見通しについて、資材不足の解消による供給の安定や好転しつつある状況が続くことを期待する声が聞かれた。設備投資については、「実施した」との回答が36.6（前期比+1.2、前年同期比+4.9）、来期に設備投資を「計画している」との回答は38.6（当期比+2.0）となった。

■製造業

業況DI値は▲8.9（前期比▲4.0、前年同期比+38.1）、来期の見通しについては+2.5（登記日+11.4）となった。

全般的に好転しているとの意見も多く聞かれるようになる中で、自動車分野では、メーカーの減産調整により先行きが不透明との声や、原材料の価格高騰が著しく、原価率の上昇や原材料不足による供給低迷を懸念する声が多く聞かれた。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」、「需要の停滞」、「原材料の不足」が主に挙げられる。

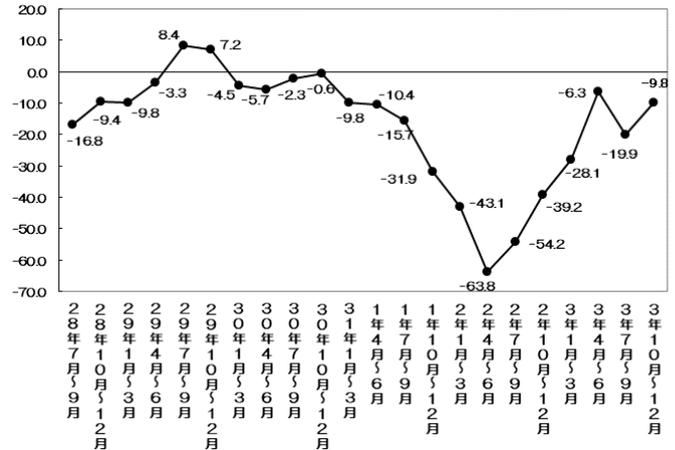
■建設業

業況DI値は▲7.7（前期比▲0.3、前年同期比+15.4）、来期の見通しについては▲15.4（当期比▲7.7）となった。

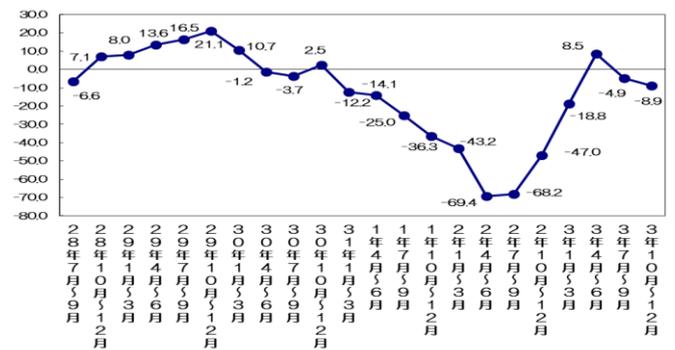
業況としては横ばいといった意見が多く聞かれたが、一部の事業者からは民間の設備投資や公共道路工事の受注が増えているとの声が聞かれた。また材料の入手難については引き続き課題となっている。

経営上の問題点としては、「材料単価の上昇」、「官公庁需要の停滞」、「熟練技術者の確保難」が主に挙げられる。

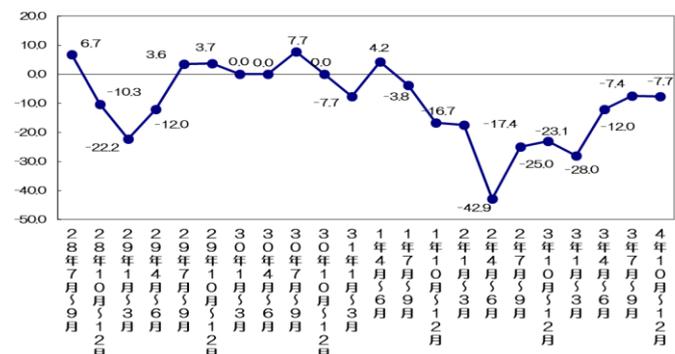
■全業種



■製造業



■建設業



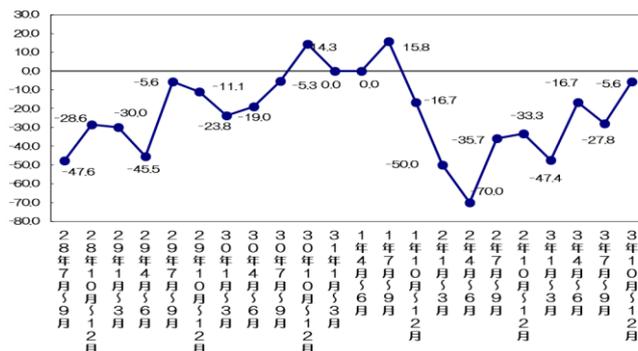
■卸売業

業況DI値は▲5.6（前期比+22.2、前年同期比+27.7）、
来期の見通しについては▲16.7（当期比▲11.1）となった。

包装資材卸売業からは商品が安定して入荷できないとの声
やメーカーの製造納期遅延による商材不足の問題があるとの
声が多く聞かれた。飲食関連では各種商品の値上げにより利
益を逼迫しているとの声も聞かれた。

経営上の問題点としては、「仕入価格の上昇」、「従業員の確
保難」、「需要の停滞」が主に挙げられる。

■卸売業



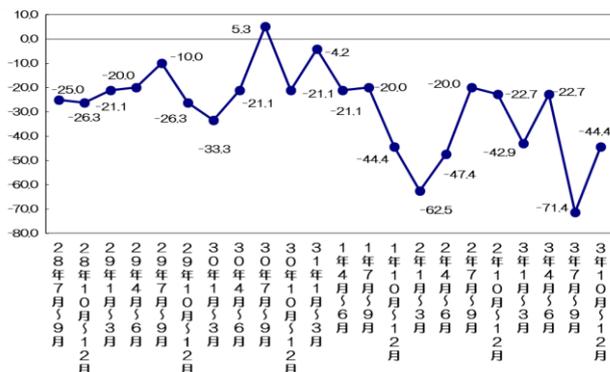
■小売業

業況DI値は▲44.4（前期比+27.0、前年同期比▲21.7）、
来期の見通しについては▲38.9（当期比+5.5）となった。

原材料不足によって商品・製品の仕入が安定せず、売上につ
ながっていないとの声が聞かれた。また、緊急事態宣言等が解
除されたことにより、巣ごもり需要が減ってきたため、売上減
少が著しいとの声も聞かれた。

経営上の問題点としては、「消費者・製品ニーズの変化への
対応」、「需要の停滞」、「店舗の狭隘」が主に挙げられる。

■小売業



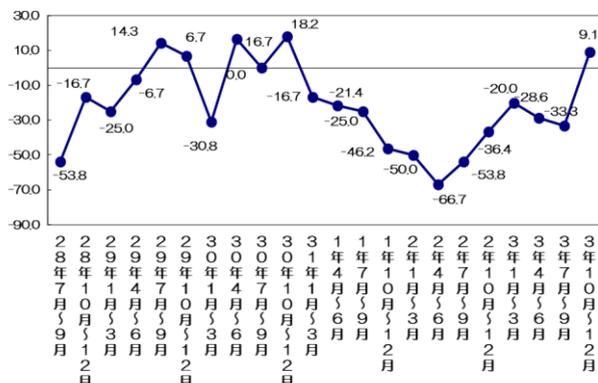
■運輸業

業況DI値は+9.1（前期比+42.4、前年同期比+45.5）、
来期の見通しについては▲18.2（当期比▲27.3）となった。

業界全体で売上は回復傾向だが、原油価格の高止まりによ
って経費が大幅に上昇しているとの声が聞かれた。また、物量
増加に対する従業員不足を課題としている事業者が多く見ら
れた。

経営上の問題点としては「従業員の確保難」、「運送単価の低
下・上昇難」、「人件費以外の経費の増加」が主に挙げられる。

■運輸業



■サービス業

業況DI値は+8.3（前期比+39.1、前年同期比+71.9）、
来期の見通しについては+16.7（当期比+8.4）となった。

飲食業や自動車整備関連事業では顧客が増加傾向にあると
の声が聞かれた。一方で、新型コロナウイルスに対する規制が
徐々に緩和される中、観光業の復調にはまだ時間がかかるだ
ろうと現状を不安視する声も聞かれた。

経営上の問題点としては、「需要の停滞」、「従業員の確保
難」、「消費者ニーズの変化への対応」、「販売単価の低下・上
昇難」が主に挙げられる。

■サービス業

